

各位

会社名 センコン物流株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 久保田 晴夫  
 (JASDAQ・コード9051)  
 問合せ先 常務取締役  
 管理本部長 柴崎 敏明  
 電話022-382-6127

### 通期業績予想の修正、営業外費用及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年11月7日に公表した通期業績予想の修正についてお知らせするとともに、平成29年3月期（平成28年4月1日～平成29年3月31日）の個別及び連結決算において、営業外費用及び特別損失を計上することになりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	14,500	240	150	320	67 56
今回修正予想 (B)	14,681	204	125	147	32 09
増減額 (B-A)	181	△ 36	△ 25	△ 173	
増減率 (%)	1.2	△ 15.0	△ 16.7	△ 54.1	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	14,240	332	201	67	14 29

#### 2. 修正の理由

営業収益につきましては、運送事業及び倉庫事業において食品・生産関連貨物等の受注高が若干想定値を下回りましたが、乗用車販売事業において新車及び中古車販売台数が想定を上回ったことなどにより、前回予想を上回る見込みとなりました。

営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、運送事業においてドライバー不足等に起因する外注費の上昇等により収受率が想定を下回ったことと、採石事業において受注獲得の遅れによる人件費及び諸経費の増加に加え、後述の内容のとおり第4四半期において貸倒引当金繰入額を計上したことなどにより、前回予想を下回る見込みとなりました。

#### 3. 営業外費用の内容

##### (1) 連結決算

当社の連結子会社(1社)の取引先に対する貸付債権について、回収に遅延が生じていることから、当該債権の回収可能性を総合的に勘案した結果、「金融商品に関する会計基準」に基づき、貸倒引当金繰入額として39百万円を計上いたします。

#### 4. 特別損失の内容

##### (1) 個別決算

業績回復が遅れている当社の連結子会社(2社)について、財政状態及び経営成績等による今後の事業計画の見直しを行った結果、「金融商品に関する会計基準」に基づき、貸倒引当金繰入額として244百万円、関係会社株式評価損として56百万円を計上いたします。

なお、当該貸倒引当金繰入額及び関係会社株式評価損は連結決算で相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

##### (2) 連結決算

当社の取引先に対する貸付債権について、取引先の財政状態及び経営成績等に基づき、担保による回収可能性を総合的に勘案した結果、当社債権の一部について、「金融商品に関する会計基準」に基づき、貸倒引当金繰入額として52百万円を計上いたします。

#### 5. 配当予想

期末配当につきましては、平成28年5月13日に公表「平成28年3月期決算短信(連結)」した内容から変更はなく、1株当たり7円50銭を予定しております。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合があります。

以 上